

要録作成.xlsm 管理者マニュアル

macha 先生

はじめに

本ファイルをダウンロードしていただき、まことにありがとうございます。

本ファイル群は、macha 先生の開発する「高等学校データベース作成 m システム」の出席簿に関するデータベースを作成する「データベース作成ファイル」と「データベースファイル」です。

本ファイルは単体でご利用いただけますが、本ファイルを利用して、データベースファイルにアクセス・読み込み・書き込み等をする場合は、macha 先生の指示する通り、システムを構築、設定する必要があります。

システムの構築、設定には「高校データベース作成 m システム システム設定 .xlsm」のご購入が必要となります。あらかじめご了承ください。

1. 20〇〇年度入学生-基本台帳.xlsx を利用について

要録作成.xlsm は「高校データベース作成 m システム システム設定.xlsm」に付属の「20〇〇年度入学生-基本台帳.xlsx」を利用します。許可種別は担任、読み込み時に認証を行います。

2. 使用するデータベースファイルについて

要録作成 xlsx が使用するデータベースファイルと登録方法などの情報は次の通りです。

【データベースファイル名】 20〇〇年度入学生-要録.xlsx

①データベースファイルの設置場所：

¥生徒情報データ¥20〇〇入学生¥作成データ

②許可種別： 担任

③一時許可： 不可

④書き込み時の認証： あり

⑤備考：

※担任以外は名簿の入手、データのアップができません。

※担任（データ作成者）が名簿の入手、データのアップできるのは、担当するクラスの生徒のみです。

※名簿の入手にも、認証を行います。

※担任（データ作成者）に認証用のメールアドレスを登録してもらってください。

※登録するアドレスは、教員基本データファイルのメールアドレス①に入力してください。

※認証について、メールアドレスの登録・入力ほかに特に設定するものではありません。

20〇〇を入学年度に変更し、「学籍番号」「氏名」「組」「番号」を入力し、①の場所にファイルを
設置してください。

また、システム設定.xlsx のデータベース管理に登録・設定をしてください。

3. 要録作成.xlsx のデータ作成者への配布について

本ファイルを利用するにあたって、データ作成者へ配布、お知らせするものは次の通りです。

●データ作成者へ配布するもの：「要録作成.xlsx」「要録作成.xlsx マニュアル」

●データ作成者へ知らせるもの：「初期パスワード」

※「初期パスワード」とは、ベクターのシェアレジで購入していただいたライセンスキーのことで、初期状態の要録作成.xlsx の最初の起動時に入力するパスワードのことです。

配布の際の注意事項

配布する際は、メールを利用し、次の2通に分けて配布送信してください。

(1 通目) 要録作成. xlsx などファイル類の配布

(2 通目) 要録作成. xlsx の初期パスワードの送信

※初期パスワードはベクターのシェアレジで購入

4. その他 許可事項・禁止事項について

要録作成 xlsx の配布および利用について、次のことは許可します。

- ①初期パスワードを入力しないと使えない状態の要録作成. xlsx を配布すること。
- ②購入した学校の本システムの管理者が、本システム運営のため同じ学校に所属する先生へ初期パスワードを教えること。
- ③前任校に所属している間に初期パスワードを知った先生が、新任校で本人の個人利用の範囲で利用するために初期パスワードを利用すること。
- ④前任校に所属している間に利用できるようにした要録作成. xlsx を、所有している先生が新任校で本人の個人利用の範囲で利用すること。

ただし、次の行為は、本システムの管理者であっても、禁止します。

- ①初期パスワードを購入していない学校の職員へ、初期パスワードを教えること。
- ②初期パスワードを購入していない学校の職員へ、初期パスワードを使わなくても、1つ以上の機能が利用できる状態の要録作成. xlsx を渡すこと。
- ③前任校に所属している間に知った初期パスワードを、新任校の先生へ教えること。
- ④前任校に所属している間に1つ以上の機能を使えるようにした要録作成. xlsx を、新任校の先生へ渡すこと。

※③、④は、新任校が本システムを使用しているかどうかにかかわらず禁止します。

以上